



4Qのプロジェクト：PPP

4Qのプロジェクトは、マイクロビットを用いて進めていきます。

名前は、プログラミングでみんなが楽しめる遊び場を作ろうという願いを込めて、「**P**rogramming **P**ark **P**roject」としました。

マイクロビットのプログラムを利用して、グループで協力してお店を作り、1年生を招待して遊んでもらおうと考えています。



1月の間は基本のプログラムを学び、2月からお店作りをする予定です。子どもたちはプログラミングが楽しいようで、とても楽しそうに授業に取り組んでいます。

プログラミング学習の意義はいくつかあります。チャットGPTで質問したら、10個提示してくれました。

それを3つにまとめて、プロジェクトの最初に次のように子どもたちに伝えました。

- ①論理的に考えて解決する力
- ②考えたことを形にする、将来につながるICTの力
- ③チームワークとコミュニケーション

特に②の「考えたことを形にする」は、最近の私の関心の高い内容です。子どもたちは、「絵本を作りたい」「ゲームを作りたい」と思っても、「大きくなったらやりたい」と考えます。

これは、願いに対して技能が追いついていないので、諦めてしまうのではないかと私は考えています。

ところが、ICTはその技能の差を補ってくれます。

生成AIを使えば、文章や絵は子どもでもできますし、Key noteを利用すればアニメーションを作ることできます。プログラミングを学べば、ゲームを作ること可能です。

実際に3Qの「"Fun"tastic Creator Project」では、ICTの力を利用しながら、デジタルブックを作ることができました。

今回も、プログラミングを活用したプロジェクトで、考えたことを形にする体験をさせたいと考えています。

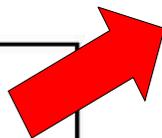
そして、子どもたちが「～をやりたい」という気持ちをもった時に、「大きくなったらやりたい」ではなく、「今からやろう」と思えるようになることを期待しています。

プロジェクトの後

・「こんなものを作りたい」と思った時に、それをiPadでできる。ICTの力を利用して今からやろうと思える。

プロジェクトの前

・やりたいこと、作りたいことはあるけど、どうやればいいのか分からない。大きくなったらできたらいいなと思う。



冬休みの思い出「iPadで犬最強王を作る」

冬休みに息子が、「最強王図鑑」という本を買いました。人気シリーズで、うちに全巻あるのですが、突然「自分も作りたい」と言いました。

やるなら何最強王がいいかと話しているうちに、上に書いた「考えたことを形にする力」のことが頭に浮かび、親として全面協力し、ICTの力を利用して作ってみることにしました。

まずは、テーマです。話し合った結果、「犬最強王」に決定しました。個性豊かな様々な犬種がいておもしろくなる予感がしました。（第2候補の私が提案した「木最強王」は、戦いが地味になりそうという理由で却下されました）

次は出場選手決めです。You tubeで大型犬、凶暴な犬、足が速い犬、特徴的な犬、かわいい犬を一生懸命メモし、16種の犬がエントリーされました。

そして、画像と文章です。次男がCanvaの画像生成を、私がChat GPTで文章生成を、長男がレイアウトを担当しました。

Canvaの共同編集やチャットによるデータの共有をしていると、大人同士の仕事のように感動しました。

Chat GPTは、非常におもしろく、こちらが委ねれば勝敗まで判断してくれます。準決勝や決勝は、3人でドキドキしながら結果を見ていました。（優勝はカンガールドッグというトルコの犬になりました）

まだまだ作業は進んでおらず、未完のまま終わる可能性も高いですが、考えたことを形にするという経験ができたのが、とても貴重だと思いました。

ご家庭でも、子どもたちが「～したい」「～やってみたい」と言ったら、ICTの力をうまく利用して、取り組んでみてはいかがでしょうか。

“はじめに”

ようこそ、全犬種トーナメントへ。今夜、ここに集うのは、世界から選ばれた最強の犬たち。速さ、力、耐久力、知恵—それぞれが持つ個性と特性がぶつかり合う、まさに戦いの祭典が今、幕を開けます。

犬とは、最も古くから人間と共に歩んできた動物の一つです。およそ1万5千年前、犬は狼から進化し、狩猟や家畜の管理、警護、さらには愛玩動物として人間の社会に深く根付いてきました。犬たちは、その賢さ、忠実さ、そして多様な能力によって、世界中で人々に愛されてきました。

犬の種類は、非常に多岐にわたります。体格や性格、能力、役割の違いにより、数百もの犬種が存在しています。例えば、グレイハウンドのようにスピードを誇る犬、秋田犬やチベタン・マスティフのように力強さが際立つ犬、そしてボーダー・コリーのように関心を活かして作業をこなす犬。それぞれの犬種が持つ特徴は、何世代にもわたる選抜と育成によって磨かれてきました。

この大会では、その犬たちがどのように自らの特性を活かし、戦い抜くのか見どころです。たとえば、グレイハウンドのような俊足を誇る犬たちは、素早い動きと反応で相手を制圧することができます。逆に、ロットワイラーやカンガールドッグのような強靱な肉体を持つ犬たちは、その圧倒的な力で相手を圧倒し、戦いを有利に進めるでしょう。

犬たちの持つ歴史や能力は、それぞれの犬種において異なりますが、どの犬もその特性を最大限に活かして戦います。ピットブルテリアはその闘志と戦術で知られ、ウルフドッグはその優れた嗅覚と狩猟力で相手の動きを読み取ります。また、チベタン・マスティフや土佐犬は、強い精神力と耐久力を持ち、長距離にも対応できる力を持っています。

この大会は、単なる力の競い合いではありません。それぞれの犬種が持つ「特性」「戦術」「精神力」が試され、最高のパフォーマンスが披露されます。どの試合も一瞬たりとも目が離せない、まさにドラマのような戦いが繰り広げられることでしょう。

そして、このトーナメントを通じて、犬たちがどれほど人間と深く繋がっているか、そしてその能力がどれほど素晴らしいのかを改めて感じさせてくれることでしょう。犬たちの歴史は、ただの生物学的な進化にとどまらず、私たちがともに歩んできた文明の一部であることを実感することができます。

さあ、戦いの始まりです。準備は整いました。犬たちが繰り上げる名勝負に、目を離さずに見守ってください。そして、勝者が誕生した時、その瞬間を共に祝おうではありませんか。

それでは、トーナメントを始めます！

